

関の彌太ッペ (1963)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 89分
初公開日 1963/11/20
公開情報 東映

【解説】
長谷川伸の同名人気小説を「虹をつかむ踊子」の成沢昌茂が脚色し「宮本武蔵 二刀流開眼」の山下耕作が監督した股旅もの。中村錦之助が情に厚くストイックな主人公を熱演している。
やくざ者の関の彌太ッペは、十年前に両親と死に別れ、幼い妹お糸とは生き別れになっていた。当時八つだった妹を捜す旅を続ける彌太ッペは、旅の途中でお糸にそっくりなお小夜という娘と出会う。お小夜の父の和吉は盗人で、彌太ッペがお糸のために持っていた五十両を盗み出してしまう。彌太ッペは和吉を追い詰めるが、箱田の森介という男に斬られた和吉は、お小夜を旅籠の沢井屋に届けてほしいと頼み息を引き取った。沢井屋の女将は見知らぬ娘の引き取りを拒否するが、彌太ッペの熱意に打たれて受け入れることにする。十年後、妹が病死していたことを知った彌太ッペは、殺し屋稼業で金を稼ぐずさんだ生活を送っていた。そして彼は、美しく成長したお小夜と再会するのだったが…。

【クレジット】
監督 山下耕作
企画 小川貴也
翁長孝雄
原作 長谷川伸
脚本 成沢昌茂
撮影 古谷伸
美術 桂長四郎
編集 宮本信太郎
音楽 木下忠司
擬斗 足立伶二郎
助監督 鈴木則文
中島貞夫
牧口雄二
出演 中村錦之助 関の弥太郎
木村功 箱田の森介
十朱幸代 お小夜
上木三津子 お小夜の子供時代
大坂志郎 堺の和吉
夏川静江 沢井屋お金
武内亨 銀太郎
鳳八千代 おすみ
遠藤辰雄 吾作

月形龍之介	田毎の才兵衛
岩崎加根子	お由良
安部徹	飯岡の助五郎
澤村宗之助	神楽獅子の大八
阿波地大輔	小神楽の大七
中村時之介	三崎の辰五郎
砂塚秀夫	平木の豆鉄
遠山金次郎	八木村の又吉
近江雄二郎	高浜の源次
堀正夫	笹川の繁蔵
藤川弘	清滝の佐吉
浜田伸一	外川の半コ
村井京二郎	夏目の新助
青柳龍太郎	勢力の留五郎
坂本武	桂川の茶店の爺
森美千代	もよ
水野浩	和尚
松本すみ江	多摩屋の遊女
井瀬昌枝	多摩屋の遊女
芝崎みやこ	多摩屋の遊女
中村錦司	多摩屋の妓夫
牧淳子	大網楼の女中
利根川弘	大網楼番頭
片岡半蔵	たぬきの親爺